

□■□ヤギとイチョウと学ぶ学校□■□
しただの郷学園 三条市立笹岡小学校 学校便り

第11号



笹岡っ子



平成31年1月28日
三条市中野原329
TEL(0256)46-2024
FAX(0256)41-2660



「書の心」

悪筆でくせ字の唐沢は、子どもの頃、いつか自分も大人のような流れる文字を書くことができるようになると勝手に信じていました。ところが、何も努力をしないでそんな力が身に付くわけはありません。その結果、人前で文字を書く、特に毛筆で書かなければならない場面では、いつも自分を情けなく思っています。

今年も、地域の書の先生である勝沼英一先生からご指導をいただきながら、校内書き初め大会を行いました。〇〇先生と校長室でお話する中で、学校での書道の時間について話題になりました。

1年生から6年生まで、週に1時間ずつ「書写」の時間があります。3年生以上は「習字」が始まります。中学校へ進学しても続きます。そもそも今の時代に、筆に墨を付けて文字を書く機会がどれだけあるでしょうか。あっても筆ペンが関の山です。暮らしの中でその機会が減多にないにもかかわらず、「書写」の時間が学校には位置付けられているのです。英語やコンピュータ学習のように新しい社会に対応するための学習が増えているにもかかわらずです。もちろん、正しい筆順と字形で整った文字を書くことができることは大切なことは言うまでもありません。しかし、この日の書き初め大会での子どもたちの様子を見ると、それ以上に大切な力を「書」は育んでいることに気付かされます。物音一つしない空間の中で、一筆ごとに息を止めて筆を運ぶ子どもたちです。そこでは、気持ちを落ち着かせて集中して真剣に取り組む力が育まれています。文字をきれいに書くことと合わせて、そんな態度を育てるのが、文字を書くという「書写」の学習の大切なねらいなのです。

子どもたちは、冬休み中に家で練習を重ねてきたようです。親子で気持ちを落ち着かせた「書写」の時間がとれたらステキなことですね。

ひめさゆり体験活動Ⅲ 「雪の芸術コンクール」 1/24 (木)



1 班:器用に小さいお花が咲いてかわいらしいで賞



2 班: かわいい下田亀の 4 世代家族におもわずほっこりしちゃうで賞



3 班: パクパク、もぐもぐ! おやつタイム。お腹の中で仲良くしま賞



4 班: お父さん、お酒はほどほどにして早く寝ま賞



5 班: 巨大プリン登場! 食べきれずバイマックスを呼んで友達になりま賞



6 班: トライアングル鏡餅。かまくらの中でゆっくり休みま賞

「新潟県は日本の中でも雪が多い地方です。では、その新潟県の中で下田は雪が多い方かな。」給食の時間に子どもたちに聞いてみました。多くの子どもたちは、下田は雪が少ない地方だと思っていたのにびっくりしました。下田で育った子どもたちにとって、これくらいの雪は「少ない」という感覚のようです。

昨年までは「雪だるまコンクール」でしたが、今年から「雪の芸術コンクール」になりました。雪だるまに限定しない分、事前の話し合いが難しくなります。大丈夫かなと、少し心配でしたが、それは杞憂に終わりました。昨年よりも、さらに楽しい作品がグラウンドに並びました。

すべての班が事前の設計図を忠実に雪で表現しているのにも驚かされました。「地域おこし協力隊」と「しただ塾生」のお兄さんお姉さん 10 名にも来ていただいて一緒に作ってもらったのですが、子どもたちの班の様子を「まるで兄弟姉妹のようだった。」と評されていました。

郷土の雪に触れながら絆を深めることができた雪の芸術コンクールでした。(教務主任・〇〇〇〇)



東京で育った私は、子どもの頃に、雪で楽しく遊ぶ機会はありませんでした。皆さんがうらやましいです。

兄弟のように仲の良い笹岡小の皆さんでした。そんな仲良しを学校生活でも発揮してください。(地域おこし協力隊&しただ塾生の方からの講評)

* 各班の賞は、地域おこし協力隊&しただ塾生の皆さんから付けていただきました。

笹岡小学校の 校歌に思いを寄せて



笹岡小学校校歌

作詞 永井 行蔵
作曲 伊藤 稔

- 一、さわらびもえて 春の日は
丘辺の道に ふりそぞく
大地の恵み 限りなき
里に生まれて 笹岡の
我等は同胞 さあ手をにぎろう
- 二、若鮎おどる川岸に
緑したたる 山幾え
流れも清き 五十嵐の
里に育ちて 笹岡の
我等は同胞 さあ手をにぎろう
- 三、秋風たてば千町田に
黄金の穂波 かぐわしく
紫はゆる 粟がねを
仰ぎて学ぶ 笹岡の
我等は同胞 さあ手を結ぼう
- 四、あゝ先き人のたゆみなく
拓きし山河 ひとくれの
土にも汗は しむものを
理想の花を 笹岡の
我等は同胞 さあ咲かせよう

学校の沿革史によると、笹岡小学校の校歌は、昭和32年3月に制定とあります。昭和32年生まれの方は、現在61歳になります。ですので、現在67歳以降の笹岡小卒業生の方は、この校歌を歌っていることになります。笹岡小卒業のおじいちゃん、おばあちゃん、いかがですか？校歌にまつわるどんな思い出がありますか。

「早蕨萌える」「若鮎踊る」「黄金の穂波」と、春夏秋の「里の大地」「五十嵐川」「田」「粟が岳」の自然の景色と季節ごとの豊かな恵みが目に浮かびます。そして、4番までの歌詞の中に「我らは同胞^{はらから}」という言葉が登場します。この言葉は、笹岡小創立の精神、さらには、笹岡集落の発足にもつながります。

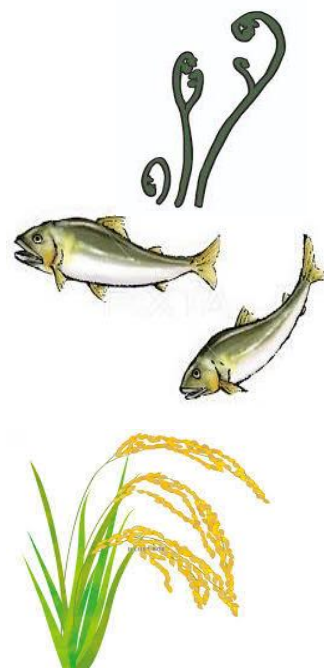
ご存じのとおり、「笹岡」という集落は、多くの先達の努力によって新田開発が行われ、その地名は、当時の開拓者である笹岡一族の名に由来しています。そこから校名も「笹岡」と呼称されています。

笹岡の地に「生まれ」、「育ち」、「学び」、そして、大成をし「理想の花を咲かせる」私たちは、みな「同胞」なのです。

昭和46年発行の『下田村史』をひもといてみました。

笹岡新田の開発は、江戸時代中期の代表的な開発とされています。中野原新田の開発がはじまりとされ、笹岡茂兵衛という方が、宝暦12年（1762年）に「新田開発掛かり」に着任したと記録が残っているのだそうです。安永3年（1774年）に笹岡新田の開拓は完成をし、笹岡茂兵衛ならびに、仕事を引き継いだその子である笹岡茂三左衛門（茂一左衛門）の笹岡父子の名前をとって、「笹岡新田」と名付けられたとあります。笹岡新田の集落発生については不明とされていますが、享保年間（1716～36年）であろうとされています。また、江戸時代後期の明和年間（1751～72年）には、上組・中組・下組の3組に分けられたともあります。

300年余前の時代をさかのぼって見てみました。永遠とつながる人の営みの中で今こうして生きていることにご縁を感じます。先月の学校便りでも記しましたが、どうぞ昔の話を子どもたちに聞かせてあげてください。ふるさとに愛着をもち、ふるさとに誇りをもてることは、将来大人になってからの自己の確立＝アイデンティティーの確立につながります。



中学校進学に向けて 6年：乗り入れ授業



ヤギのひとり言



中学校の先生から小学校に来ていただ
いての英語の
授業 12/14(金)

6年生が中学
校に行って受け
た体育と美術の
授業 1/21(月)



小学校卒業までカウントダウンになりました。6年生の子どもたちは、どんな気持ちで最後の小学校生活を過ごしているのでしょうか。

三条市では小中一貫教育に取り組んでいます。下田地域では、昨年度より、下田中のもとに5つの小学校が集まり「ただの郷学園」となりました。

トリオ(ペア)校による同学年の仲間との交流、5年生での合同宿泊体験学習、6年生での合同修学旅行と、継続的な交流活動により、ただの郷学園として人間関係を高めています。6年生の中学校進学は、その集大成です。過度な不安や心配をせず、中学校という新しいステージで活躍していけることを願っています。

おめでとう

◇三条市新春小・中学校書初展

銀賞 3年〇〇〇〇さん
4年〇〇〇〇さん
4年〇〇〇〇さん
銅賞 4年〇〇〇〇さん
5年さん〇〇〇〇さん
6年さん〇〇〇〇さん
6年さん〇〇〇〇さん

*1年生・〇〇〇〇さんが1月12日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

全校で黙祷ならびに校舎前でのお見送りをさせていただきました。

*スクールアシスタントとしてお務めの〇〇さんが女児を出産しました。おめでとうございます。

2月の予定



31(木)	全校:CRT学力検査(国語)	20(水)	委員会活動(4年生見学)
2/1(金)	全校:CRT学力検査(算数)	21(木)	ひめさゆり朝会(児童会引き継ぎ式)
6(水)	なわとび大会	22(金)	6年生ありがとう週間~3/1
	委員会活動	3/20(水)	第3学期終業式
7(木)	全校朝会	22(金)	卒業証書授与式
8(金)	いきいきパワーアップ週間~14日	25(月)	学年末休業 離任式
14(木)	新1年生体験入学・保護者説明会		